応援します。なかよし親子

Come Come



ＫｉＦＴ・ちびっこ広場
では体にやさしいおやつ・
飲み物を用意しています！

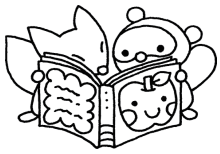
2026 年 11 月号

親にたっぷり甘えた子ほど、しっかり自立する



親に甘えたくない子どもはいません。自分のすべてを受け入れてくれる親だからこそ、子どもは甘え，
優しくしてもらいたくなるのです。そして、親に甘えることは、子どもの心の成長に大きな影響を及ぼします。
子どもというのは，本来自立したいものであり、自立するために甘えとわがままを繰り返すのだそうです。
子どもが十分に甘えられる関係を作ることで、子どもは母親以外の人とも信頼関係を築けるようになり、それが自立につながるのです。

「甘やかし」と「甘えさせ」の違い





〇甘やかし
・お菓子やおもちゃなど、「モノ」を欲しがるままに与える。
・子どもが自分でできることを、親の都合でやってしまう。
・「心配だから」「できないだろうから」と先回りしてやってしまう。

〇甘えさせ
・かまってほしがったり、スキンシップを求めてきたりする気持ちを満たす。
・子どもから「やって」と言われたら、今までできていたことでも突き放さずにやってあげる。
・子どもを信じて、助けを求めてきたら一緒に解決策を考える。

このように、「甘やかし」は“大人の都合”によって引き起こされることが多いが、「甘えさせ」は“子ども発信”であるという違いがあります。

子どもをたっぷり「甘えさせる」には？

忙しいときに限って子どもは甘えてきます。そこで「忙しいからあとでね」「はいはい」と適当な対応をしていると、子どもは敏感に気づきます。どんなに忙しくても、１分だけでも手を止め、子どものほうを向いてしっかりと話を聞いてあげましょう。
また、下の子が生まれてかまってもらえない寂しさから、面倒な要求をしてくるなどわがままが増えるケースもあるでしょう。そのような行為は、自分のわがままをどこまで受け入れてくれるのか、愛情を確認しているからであり、決して親を困らせようとしているのではありません。子どもの気持ちを理解し、叱らずに、抱っこしたりひざの上で一緒に遊んだりして、スキンシップをとりながら子どもとの時間をつくってみましょう (*^_^*)

［こどもまなび☆ラボ参照］

ゆうゆうＫｉＦＴ（児童クラブ解放日）のお知らせ

ゆうゆうクラブのお部屋を利用し、毎月行っています。
親子でクッキングをしたり、お子さんを保育士に預けて、ママたちのための
趣味の講座を開いたりします。予約制になりますので、詳しくはスタッフまで。

１１月の解放日… 20 日（金） 10：00～11：30　リース作り
１２月の解放日… 18 日（金） 10：00～11：30　手作りおやつ教室

